

南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が発表されたときは？

市民の対応

最初の地震から	事前避難対象地域	それ以外
～1週間	全ての住民が事前避難	日頃からの地震への備えを再確認するなど
～2週間	日頃からの地震への備えを再確認するなど	
2週間以降	後発地震発生の可能性がなくなったわけではないので、注意しながら日常生活を送る	



後発地震に備えた事前避難先

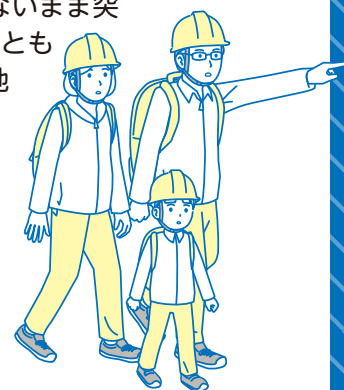
事前避難対象地域外の知人・親類宅への避難を基本とします。

建物の耐震性や耐浪性があり、2階以上への避難ができる場合は、在宅避難も可

★災害発生前のため、避難生活に必要な水や食料、日用品などは各自で用意してください。

南海トラフ地震に関する基本原則

- ・南海トラフ地震臨時情報の発表がないまま突発的に発生し、浸水被害が起こることもあります。これまでどおり、突発地震への備えを大切にしましょう。
- ・臨時情報が発表されても基本的にライフライン（電気・ガス・水道）は停止しません。あわてず、おちついて行動してください。



市総合防災訓練～災害に備えて～

8月30日(土)～9月5日(金)は防災週間です!!

大規模な災害を想定し、地域の皆さんや消防署・警察署など防災関係機関と連携を図り、自助・共助による地域防災力の向上を図るための訓練を中心に総合防災訓練を実施します。

日時／8月31日(日) 午前7時～9時頃

場所／立田中学校(体育館)

内容／風水害・地震を想定した訓練

※訓練当日、午前7時頃、訓練開始の合図として立田地区の防災行政無線屋外スピーカーを使って放送を行います。また、防災メールでもお知らせします。

※当日、気象警報が発表されているなどの場合には、訓練を中止することがあります。



 危機管理課  (55) 7130